（奈良県農業法人協会）

事業実施期間 令和7年度＜就労条件改善タイプ＞
（奈良県）

令和6年度補正
雇用体制強化事業

現状では、ハローワークや知人紹介を軸に労働力確保に取り組んでおり、求人媒体での広報活動も実施している。
しかし、農業従事者の減少や他業種への流出、労働条件の未整備などが障壁となり、就農に至らないケースが多く見られる。
このような状況を踏まえ、協会では「働きやすい環境づくり」「持続可能な農業」「ワークライフバランス意識」の観点から、組織体制や就業条件・福利厚生面の改善に取り組む必要があるとの共通認識を持っている。これらの改善を協会が主導することで、奈良県全域への波及効果を期待しており、モデルケースとしての役割を果たすことを目指している。

関係機関

奈良県農業法人協会（奈良県農業会議）

連携機関

橋本將詞社会保険労務士事務所
㈲トップリバーアカデミー　　㈱マイナビ

構成員（就労条件の改善に取り組む農業経営体

① ㈱フラウラファーム：イチゴ：2人
② ㈲王隠堂農園：柿・梅：3人
③ ㈲類農園：野菜・水稲：28人
④ 堀園芸㈱：花木：14人
⑤ ㈱UEDA：イチゴ：15人
⑥ ㈱堀内果実園：果樹：16人
⑦ ㈲アグリ：ブルーベリー・水稲：5人
⑧ 寺田農園㈱：ハーブ・イチゴ・水稲：18人
⑨ ㈱大和園：茶：20人
⑩ 月ヶ瀬健康茶園㈱：有機茶：4人
⑪ 花の郷滝谷花しょうぶ園㈲：花木・ブルーベリー：15人
⑫ ㈱辻本農園：イチゴ：16人
⑬ ㈲中尾園芸：小菊：0人
⑭ 中井農園㈱：イチゴ・水稲・ブドウ：14人
⑮ ㈲J1・タケダファーム：酪農：31人

今年度の取組み内容

ア　働きやすい環境づくり計画の策定・推進

①働きやすい環境づくり計画の策定・推進
・各経営体の現状の労務環境や就業規則を確認するとともに、見直しが可能な点を協議し、今後の改善に向け情報交換を実施した。
②地域の労務管理の状況等に係る調査
・現状の制度における満足度調査を行い、改善策に繋げた。
　調査対象：各経営体職員
　調査方法：本事業雛形参考

イ　働きやすい労働環境づくりのための研修等の実施

無

（奈良県農業法人協会）

事業実施期間 令和7年度＜就労条件改善タイプ＞
（奈良県）

令和6年度補正
雇用体制強化事業

今年度の取組み内容

ウ 就労条件改善等のための取組

Ⅰ 労働基準関係法令への準拠	①	取組なし	②	取組あり	③	取組あり	④	取組あり	⑤	取組なし	⑥	取組なし	▼その他の内容				
	就業規則の新規策定		所定労働時間の設定		休憩又は休日の設定		三六協定の締結の設定		時間外割増賃金の支給		その他（ ⇒ ）						
Ⅱ 各種保険制度への準拠	①	取組なし	②	取組なし	③	取組なし	④	取組なし	⑤	取組なし	▼その他の内容（任意傷害保険への加入）						
	労災保険の加入		雇用保険の加入		健康保険の加入		厚生年金保険の加入		その他（ ）								
Ⅲ その他の就労条件改善	①	取組なし	②	取組なし	③	取組なし	④	取組あり	⑤	取組なし	⑥	取組なし	⑦	取組なし	⑧	取組なし	⑨	取組なし
	給与等支給額を前年度比増		地域別最低賃金よりも５％以上の上乗せ		定期昇給制度の設定		給与テーブルの作成		能力と給与を連動させる仕組みの構築		役職手当の設定		特別手当の設定（例：地域貢献手当）		育児休暇の設定		介護休業の設定
⑩	取組なし	⑪	取組なし	⑫	取組あり	⑬	取組あり	⑭	取組あり	⑮	取組なし	⑯	取組なし	⑰	取組なし	⑱	取組なし	▼その他の内容	
保育環境の整備		労働安全教育の実施		人事評価制度の設定		資格取得を促進する制度の導入		スキルアップに資する目標・計画の策定		若年及び女性労働者の新規就農や定着		外国人特有の事情に配慮した就労環境		農業に係る労使関係相談・仲介体制整備		その他（ ⇒ ）		

①社会保険労務士に相談のうえ、就労条件改善に向けた取り組みを実施
・構成員の就業規則の策定支援を実施。既に実施している経営体については、見直し及び向上を行った。
・労基法に準拠する内容での休日・休憩の設定や見直しを進め、就業規則への記載を行った。
・構成員の三六協定案を作成し就業規則等に記載を行った。
・構成員の時間外割増賃金の支給規定の設定、就業規則の改定、従業員への周知方法の見直しを図った。

②コンサルティング会社に相談のうえ、就労条件改善に向けた取り組みを実施
・人事評価制度の設定から策定までの支援を行った。
・給与テーブル作成の支援を行った。
・資格取得を促進する制度の見直しを行った
・スキルアップに資する目標・計画の見直しを行った。

（奈良県農業法人協会）

事業実施期間 令和7年度＜就労条件改善タイプ＞
（奈良県）

令和6年度補正
雇用体制強化事業

エ　就労条件改善等を具体的な労働力確保につなげるための取組の実施

①特設ページとweb記事で働きやすい環境をPR（協会、各経営体の認知拡大のための流入促進）
・奈良県農業法人協会として、就労条件の整備や制度改善、人事評価・キャリア支援の導入に向けた取り組み等を発信するための特設ページを作成
・興味関心向上を目的に、各経営体の農園紹介を web記事で作成
②採用強化（人材確保に向けた情報発信）
・就農イベントへの出展
・協会独自の取り組むIndeed求人広告の実施 ➢ 実績（12月末時点）：求人件数 16件、応募数 104件

（奈良県農業法人協会）

事業実施期間 令和7年度＜就労条件改善タイプ＞
（奈良県）

令和6年度補正
雇用体制強化事業

本事業取組みにおける成果項目

①社内規定の整備
・就業既定の作成や現状の規定の見直しを行い、現状の従業員や働き方に合った規則や働きやすい環境づくりを行った。

②就労条件改善等のための取り組み
・コンサルティングや社会保険労務士への相談により、改善案の作成を行い、就労条件の改善を行った。

③各種システム導入の検討
・労務管理や人事評価など、各種制度の策定や見直しを図り、労働環境整備を進めることで、今後の導入や運用に向けた検討を行った。

④労働力確保につなげるための取り組み
・特設ページの作成や各経営体の記事作成により、就労環境改善の取り組みと併せて、外部向けの情報発信を行った。
・就農イベントに出展し、労働力確保に向けたPRを行った。

次年度以降の取組み内容

①事業成果の確実な検証と持続的発展に向けた姿勢
・本年度の取り組みにより、得られた改善効果や意識醸成の成果について、事業終了後も取り組みの継続とブラッシュアップを行いつつ、本当の意味での実装に向け、各経営体で現場に落とし込んでいきます。

②県内農業法人への知見共有と普及促進に向けた取り組み
・本協会で蓄積された知識と経験は、県内の農業経営全体の発展に寄与し得る重要な資源であると認識。次年度は、本協会が中心となり、県内農業法人が共に発展できる環境づくりに寄与するべく、普及と展開に主体的に取り組んでいきます。

③人材確保と定着に向けた取り組み
・現在いる従業員の定着に向け、今回の改善点と社内から出てきた意見を汲み上げつつ、次年度も規定の改善や作成など、職場環境の改善を行っていきます。
・各経営体での取り組みを求人PRに活用することで、新たな人材獲得に向けた活動を行っていきます。
・なら食と農の魅力創造国際大学校（旧農業大学校）と連携した求人募集活動や就農イベントへの出展等の支援を行っていきます。